

公益社団法人日本放射線腫瘍学会 優秀論文賞 内規

(目的)

第1条 Journal of Radiation Research (以下、JRR 誌)に関しては、基礎系論文に関しては優秀論文賞として「寺島賞」があり、当学会および日本放射線影響学会員の論文が対象となっている。一方、日本放射線腫瘍学会では臨床系の優秀な論文の投稿を勧奨する目的で Highly cited Award が設立されているが、論文引用を指標にすると掲載後 5 年程度経過した時点で評価になり、JRR 誌への投稿への呼び水になる効果は限定される。そのため、迅速に JRR 誌の科学的価値を向上させるため、臨床的な内容を含む論文投稿を広く呼び掛けるために本賞を設立する。

(対象)

第2条 対象は、JRR 誌の臨床/医学 (Oncology/Medicine) と物理 (Physics) の中から、それぞれ一編ずつを選考する。

(受賞対象者)

第3条 日本放射線腫瘍学会の会員であること。原則は筆頭著者を対象とするが、ガイドラインなどでグループ等による場合はグループを対象とする。

(選考方法)

第4条

- 1 直近 1 年間における JRR 誌の採択論文の中から、日本放射線腫瘍学会編集委員会が選定し、日本放射線腫瘍学会理事会に推薦する。
- 2 日本放射線腫瘍学会理事会は日本放射線腫瘍学会編集委員会の推薦に基づき受賞者を決定する。

(表彰)

第5条 日本放射線腫瘍学会理事長が賞状および賞金を日本放射線腫瘍学会学術大会において授与する。なお賞金等の詳細は日本放射線腫瘍学会理事会が決定する。

(表彰の取り消し)

第6条 表彰論文が研究倫理、出版倫理に抵触したことが明らかになった場合は、本表彰を過去にさかのぼって取り消せるものとする。取り消しは日本放射線腫瘍学会理事会が行うものとする。

2023.7.21 施行